

保護者用アンケート『こんな堺支援がいいな』の結果について

1 回収率

	令和5年度			令和6年度			令和7年度(今回)		
	配付	回収	率	配付	回収	率	配付	回収	率
小学部	61	43	70%	69	44	64%	58	34	59%
中学部	24	14	58%	25	14	56%	35	23	66%
高等部	120	83	69%	109	51	47%	111	53	48%
全体	205	140	68%	203	109	54%	204	110	54%

2 全体的な傾向

- ・今年度も紙面か Google Forms のどちらかの方法を選択して回答するように設定した。
- ・Google Forms の回答に際して、学校から配付の Google アカウントでログインする必要があり、普段は別のアカウントで遅刻欠席連絡を行っている保護者がログインするのが難しかった等の理由により、Google Forms での回答率が伸びなかった。
- ・紙面、Google Forms 両方を含めた期限内の提出が 40%程度であったために、再度アンケートへの回答協力の案内を配布した。
- ・肯定的評価が、特に高かった(A+B が 95 パーセント以上)のは以下の8項目である。(昨年度は4項目)
 - 「1 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。」(95%)
 - 「5 学校は、生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を養おうとしている。」(98%)
 - 「6 学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。」(98%)
 - 「8 学校は学習環境を整え、施設・設備の点検、事故防止に配慮している。」(96%)
 - 「9 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。」(99%)
 - 「10 学校は、保護者や地域の人たちから意見を聞く機会を持っている。」(95%)
 - 「12 個別の教育支援計画は保護者とともに作成し、わかりやすいものになっている。」(98%)
 - 「13 学校は家庭への連絡や意思疎通を行っている。」(100%)

3 課題のある項目 (C+D が 20%以上)

- ・今年度については、該当項目なし。(昨年度は 2 項目)

4 自由記述について

- ・学校ホームページやブログなどを活用した情報発信や通学バス、交流や体験学習についての要望、給食についての要望、ICT 機器活用についての要望、教員の人数や対応、指導方法や衛生管理等に対するご意見があった。

5 アンケートの問題点(課題)と今後に向けて

【課題】

- ・Google アカウントへのログインができなかったこと等により、Google Forms での回答率が伸びなかった。
- ・提出依頼を再度行ったがそれほど回収率が伸びなかった。

【今後に向けて】

- ・今年度は質問項目の見直しを行い、質問項目を一部変更して実施した。3 年間での傾向を把握するために、引

引き続き来年、再来年もこの項目で実施する。

・オンライン活用での学校教育自己診断アンケートを進めていくために、保護者の Google アカウントやその他のオンライン等の活用を学校全体で進めていく必要がある。